

日時：2018年5月25日(金) 13:30～17:00

場所：サイボウズ株式会社 東京オフィス

出席者：38名

研修テーマ：共創を実現するためのIoTプラットフォーム

1. 研修内容

第1回分科会は「共創を実現するためのIoTプラットフォーム」を研修テーマとし、サイボウズ株式会社様に訪問して分科会を開催しました。

当日は、サイボウズ株式会社 営業本部 パートナー第3営業部 榎崎 千裕 様より「～事例から学ぶ～ 教育現場でキントーンが使われる3つの理由」と題して、大学を中心とした教育機関での学習支援ツールやアクティブ・ラーニングツール等として活用されている事例をご紹介いただきました。

また後半は、データベース型のアプリを作成する「kintone（キントーン）」を実機体験し、「教材」「研究道具」「運営手段」の観点からデータベース型のアプリを作成しました。例えば、「クリッカーアプリ」、学生が悩みを共有できる「学生お悩み共有アプリ」、学生が学食のメニューを評価する「学食ログ！アプリ」、ゼミで発表した学生に対する感想や意見をもらう「ゼミ感想発表アプリ」、各部署で問い合わせのあった項目を教職員で共有する「問い合わせ記録アプリ」、落とし物の写真を公開し管理する「落とし物管理アプリ」など、その他多くのアイデアが出されました。

最後に、サイボウズ株式会社様の人事制度と働き方改革をご紹介いただき、オフィスツアーを行い終了しました。

2. スケジュール

| | |
|-------------|--|
| 13:30～13:35 | 全体会 ・今年度活動について ・事務連絡 |
| 13:35～14:45 | kintone（キントーン）概要・事例紹介 「～事例から学ぶ～教育現場でキントーンが使われる3つの理由」 サイボウズ株式会社 営業本部 パートナー第3営業部 榎崎 千裕 様 |
| 14:45～15:00 | 事前準備、休憩 |
| 15:00～16:20 | kintone（キントーン）操作説明、ハンズオン、グループディスカッション、発表 |
| 16:20～16:40 | サイボウズの人事制度・働き方改革について |
| 16:40～17:00 | オフィスツアー |

